

地球社会基盤学専攻	研究分野	環境保全	Lab. ID GC16
研究室Webサイト	https://hozen2.w3.kanazawa-u.ac.jp/		
研究課題の概要			
人間活動に伴って川や海へ排出される化学物質を適正に管理するため、化学物質はどこから水環境中に排出されるか(排出源)、水環境中ではどうなるのか(環境中運命)について研究を行っています。具体的には、河川等における現地調査と、吸着試験等の室内実験を実施し、微量有機化学物質の水環境中動態を数理モデルで再現することを目指しています。			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
環境問題の制御因子は時空間的に大きく変化するため、問題の根本的な解決には、メカニズム解明とモデル化が必要であると考えており、この点を意図した目的設定や結果考察の方法を指導します。月2回程度の頻度で、研究進捗状況を報告し、他の学生、指導教員と意見交換する場を設けます。また、月2回程度の頻度で、地球社会基盤学専攻の水環境工学研究室、環境リスク制御工学研究室、環境科学・バイオマス利用研究室との合同ゼミを行います。			
研究室生活の紹介等			
研究室の場所は環境保全センター内になります。角間南地区ではありますが、自然科学2号館内ではありませんので、当研究室を検討している方は一度お越し頂いた方が良いでしょうと思います。日本人学生よりも留学生の方が多くなっています。			
教員からのメッセージ			
興味のある方はお気軽にご連絡頂ければと思います。			
研究室連絡先メールアドレス	花本征也<hanamoto64@staff.kanazawa-u.ac.jp>		